

DENSO

Crafting the Core

**2018年3月期 第3四半期
決算説明会**

2018年2月2日
株式会社デンソー



2018年3月期 第3四半期 決算のポイント

1. 売上収益は、車両の生産増加や拡販により増収、
営業利益は、操業度差益や合理化努力により増益
2. 足元の為替実績などを踏まえ、通期の予想を前回公表より、
さらに上方修正

2018年3月期 第3四半期 連結決算

2/15

()内は売上収益比

【単位：億円】

		17/12期実績		16/12期実績		増減額	増減率
売上収益		36,991		33,115		+3,875	+11.7%
営業利益 (除くその他収支)		(8.2%)	3,033	(7.3%)	2,424	+609	+25.1%
その他収支			113		51	+62	
営業利益		(8.5%)	3,146	(7.5%)	2,475	+671	+27.1%
金融収支等 ^(※1)			390		295	+95	
税引前利益		(9.6%)	3,536	(8.4%)	2,770	+766	+27.7%
当期利益^(※2)		(6.8%)	2,513	(5.8%)	1,909	+604	+31.6%
前提条件	為替レート	1ドル	112円	1ドル	107円	5円 円安	
		11-0	129円	11-0	118円	11円 円安	
	国内車両生産		691万台		663万台	+28万台	+4.3%
	海外日系車生産		1,510万台		1,474万台	+36万台	+2.5%
	(内、北米)		(445万台)		(472万台)	(△27万台)	(△5.7%)

(※1) 金融収益、金融費用、為替差損益、持分法による投資利益 (※2) 親会社の所有者に帰属する当期利益

DENSO
Crafting the Core

Powerpoint presentation briefing / © DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

< 連結決算概要 >

売上収益

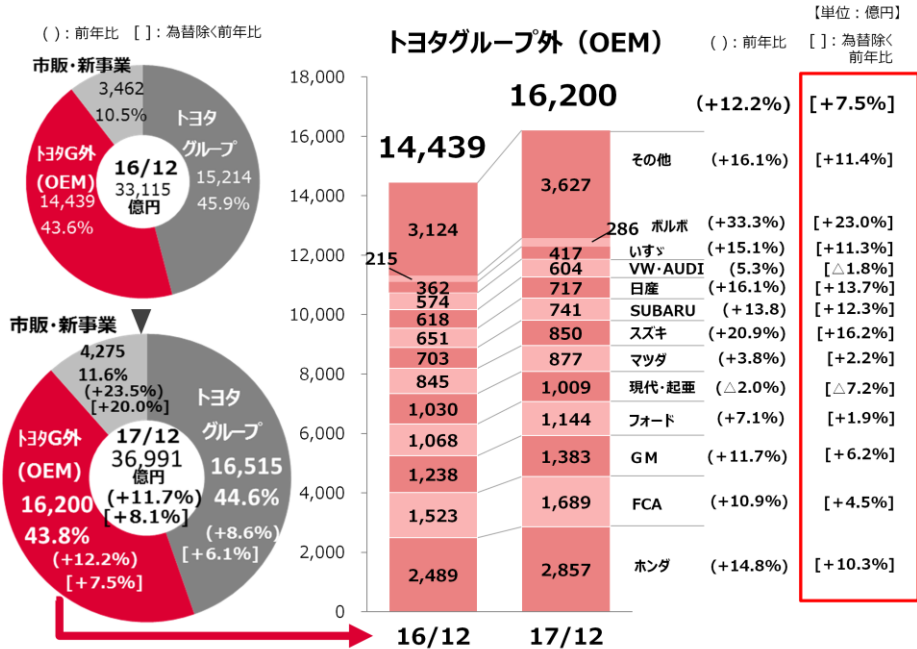
3兆6,991億円 (前年比 +3,875億円、11.7%の増収)

その他収支を含む営業利益

3,146億円 (前年比 +671億円、27.1%の増益)

当期利益

2,513億円 (前年比 +604億円、31.6%の増益)



Powerpoint presentation briefing / © DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

< 得意先別売上（現地通貨ベース） >

トヨタグループ向け

日本や中国、欧州での車両生産の増加や、日本での予防安全製品の装着率拡大により、6.1%の増収。

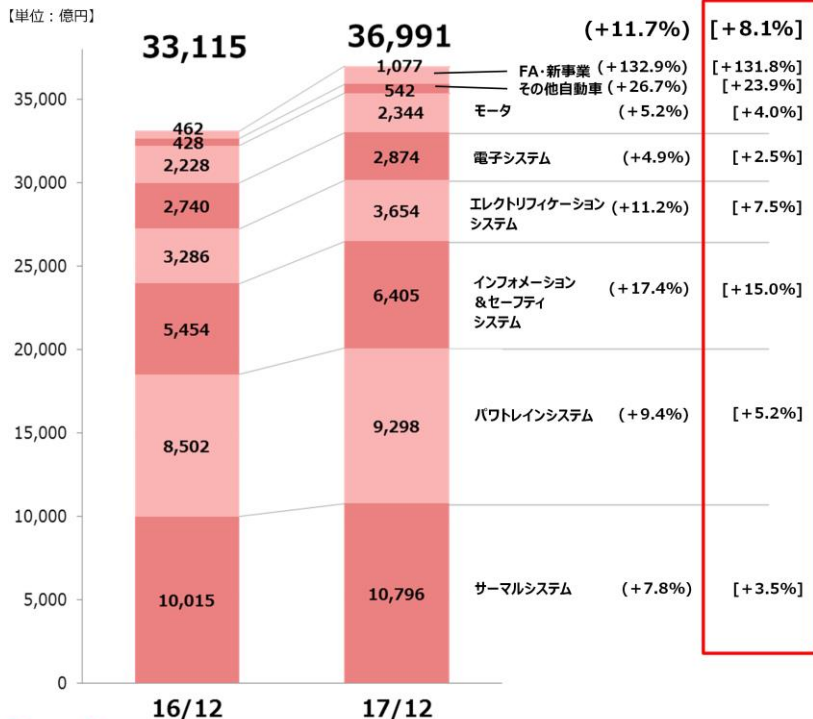
トヨタグループを除くカーメカ向け

全体で7.5%の増収。（内訳は下記の通り）

- ホンダ：中国での車両生産の増加、北米でのディスプレイ製品の拡販
- スズキ：日本やインドでの車両生産の増加
- GM：中国での車両生産の増加や北米でのコモンレールシステムの拡販

※当期実績には、子会社化したTDモバイル、デンソーテンの売上を含めております。

(): 前年比 [] : 為替除く前年比



DENSO
Crafting the Core

Powerpoint presentation briefing / © DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

<製品別売上（現地通貨ベース）>

サーマルシステム製品

中国や欧州での車両生産増加により、増収。

パワトレインシステム製品

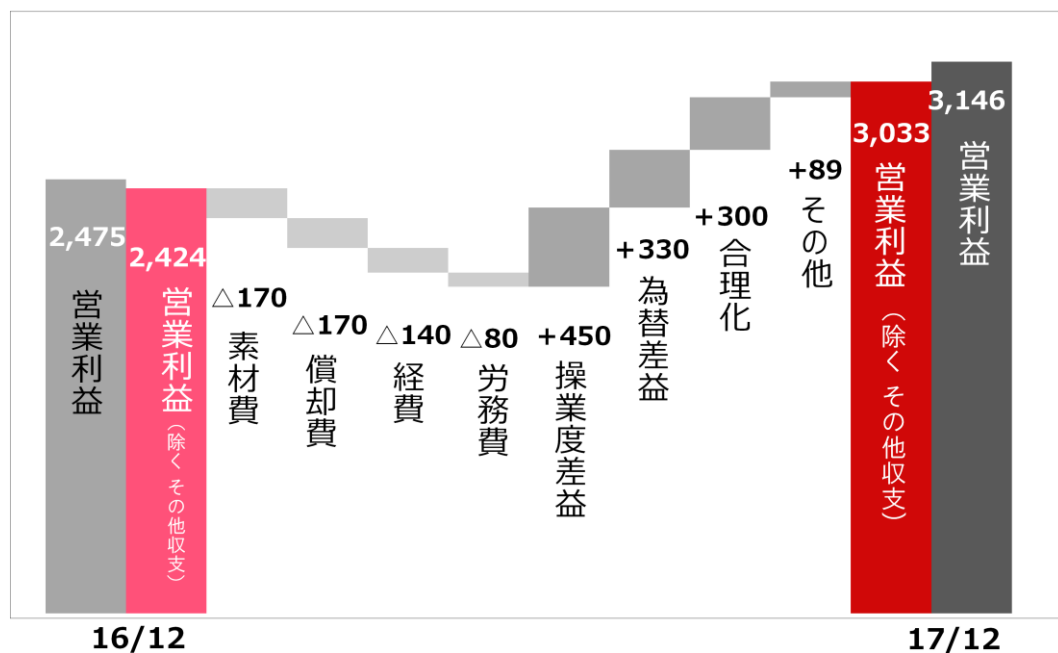
アジア地域での車両生産増加や、北米での拡販により、増収。

インフォメーション&セーフティシステム製品

日本地域での車両生産増加や、
北米での予防安全製品の装着率拡大により、増収

※当期実績には、子会社化したTDモバイル、デンソーテンの売上を含めております。

【単位：億円】



DENSO
Crafting the Core

Powerpoint presentation briefing / © DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

<営業利益（除くその他収支）の増減要因>

16年12月期からの主な増減要因は下記の通り。

マイナス要因

素材費 ▲170億円：原材料価格の上昇

償却費 ▲170億円：生産性向上などといった生産基盤の強化、
将来の競争領域への投資の増加

プラス要因

操業度差益 +450億円：生産の増加や拡販

合理化努力 +300億円：コストダウンや生産性向上

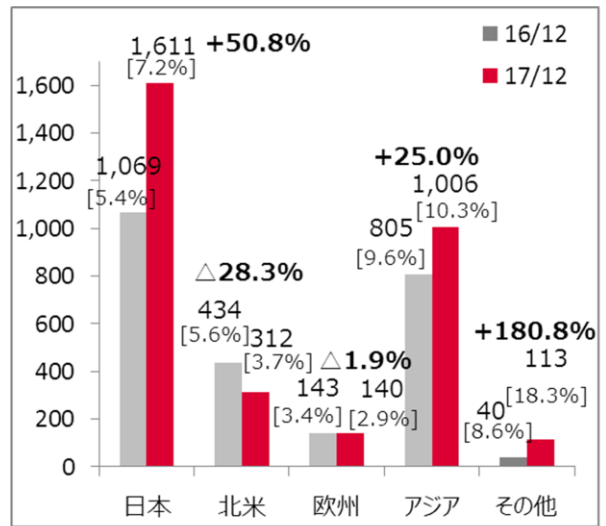
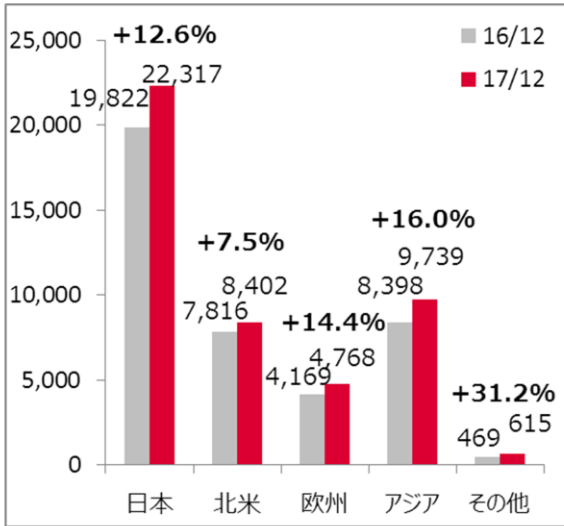
以上により、17年12月期におけるその他収支を除く営業利益は、
3,033億円。

円貨ベース

【単位：億円】
[]は営業利益率

売上収益

営業利益



Powerpoint presentation briefing / © DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

<地域別売上・営業利益（円貨ベース）>

※次頁にて、現地通貨ベースで説明

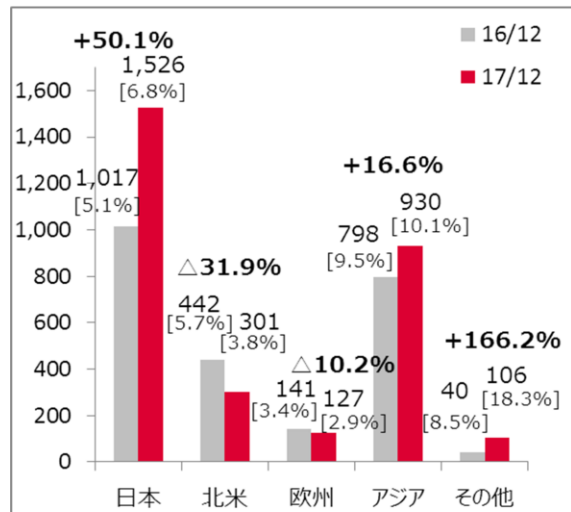
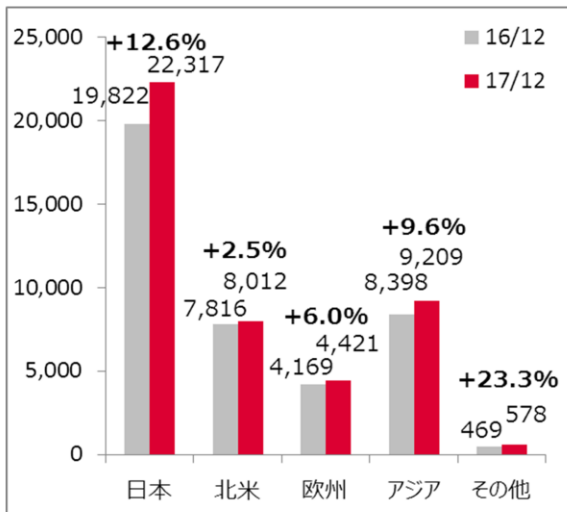
現地通貨ベース(その他収支を除く)

【単位：億円】

[]は営業利益率

売上収益

営業利益



Powerpoint presentation briefing / © DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

<地域別売上・営業利益（現地通貨ベース・その他収支を除く）>

日本

-売上収益（前年度比+12.6%）

車両生産の増加や、軽自動車向け予防安全製品の装着率拡大のため。

-営業利益（前年度比+50.1%）

車両生産の増加や、合理化努力に加え、グループ会社間での取引価格の社内ルールに従い、グループ会社間取引の為替負担を今年は日本から海外に転嫁したため。

日本以外

-売上収益

車両生産の増加や拡販により、全ての地域で増収。

-営業利益

各地域で生産性向上といった合理化が進んでいること等により、アジア及びその他地域は増益。

また、上記の通り、グループ会社間取引の為替負担を、今年は日本から海外の各地域に分散させたことにより、それぞれのセグメントでの利益が減少。その影響により、北米、欧州は減益。

2018年3月期 通期予想

8/15

()内は売上収益比

【単位：億円】

	17/9時予想		18/3期予想		17/9時予想比		17/3期実績
					増減額	増減率	
売上収益	50,000		50,300		+300	+0.6%	45,271
営業利益 (除くその他収支)	(7.5%) 3,730		(7.6%) 3,840		+110	+2.9%	(7.2%) 3,264
その他収支	170		170				41
営業利益	(7.8%) 3,900		(7.9%) 3,950		+50	+1.3%	(7.3%) 3,306
金融収支等(※1)	400		400				303
税引前利益	(8.6%) 4,300		(8.6%) 4,350		+50	+1.2%	(8.0%) 3,609
当期利益(※2)	(6.0%) 3,000		(6.1%) 3,060		+60	+2.0%	(5.7%) 2,576
前提条件	為替レート	1ドル 111円	1ドル 111円		-		1ドル 108円
		11-0 126円	11-0 128円		2円 円安		11-0 119円
	国内車両生産	939万台	939万台		-	-	910万台
	海外日系車生産 (内、北米)	1,999万台 (610万台)	2,008万台 (604万台)		+9万台 (△6万台)	+0.4% (△1.0%)	1,967万台 (638万台)

(※1) 金融収益、金融費用、為替差損益、持分法による投資利益 (※2) 親会社の所有者に帰属する当期利益

DENSO
Crafting the Core

Powerpoint presentation briefing / © DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

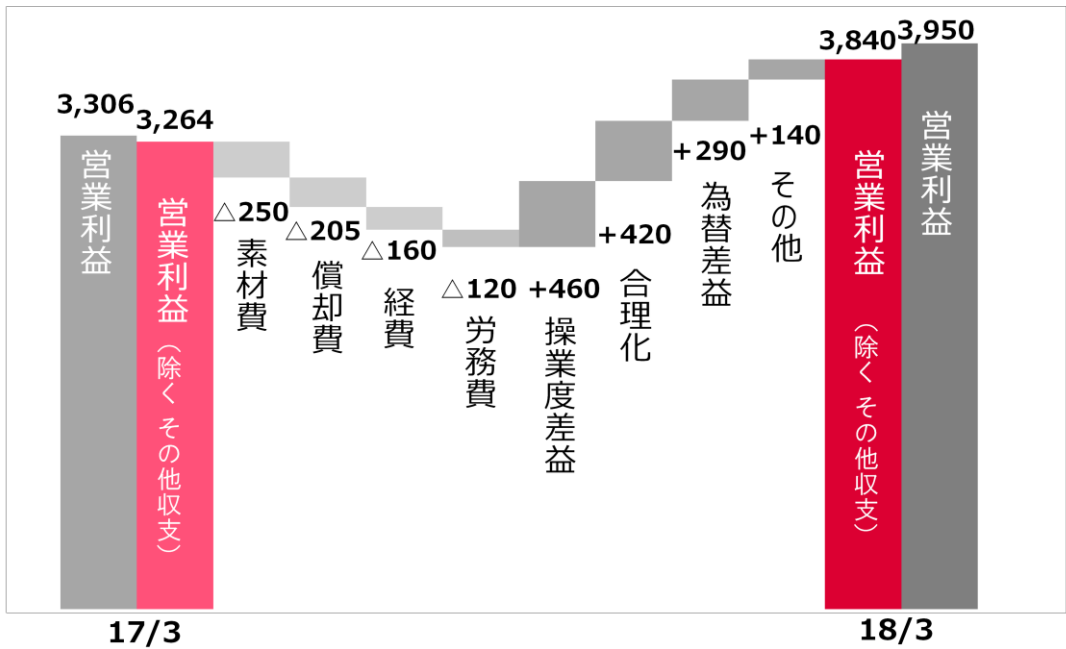
<通期予想>

- ・ 売上収益：5兆300億円、営業利益：3,950億円
- ・ 第4四半期の前提レートは、ドル110円、ユーロ125円
(第2四半期公表時の前提と同様)
- ・ 年間の前提レートはドル111円、ユーロ128円

2018年3月期通期予想 営業利益増減要因（前年比）

9/15

【単位：億円】



DENSO
Crafting the Core

Powerpoint presentation briefing / © DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

<営業利益（除くその他収支）の増減要因予想>

17年3月期からの主な増減要因は下記の通り。

- ・ 素材費、償却費、経費などの増加などにより、▲735億円。
- ・ 操業度差益、合理化努力などにより、+1,310億円。

以上により、18年3月期のその他収支を除く営業利益は、3,840億円（前年比 +576億円）となる見込み。



<当社の取り組み紹介>

①アスモ(株)の統合

2018年4月1日（予定）に、子会社であるアスモをデンソーと統合することを決定しました。これまで、大型モータの開発はデンソーが、小型モータの開発は、アスモが担っておりましたが、これをデンソーに集約することで、開発の効率化、スピードの向上を実現し、電動化といった変化の激しい市場においても、発展を牽引して参ります。

②外部とのオープンイノベーションの加速

他社との合併会社設立や、複数のベンチャー企業への出資など、積極的に、外部とのオープンイノベーションに取り組んでおります。

従来の枠組みにとらわれることなく、これらの取り組みを加速させることで、競争力を一層強化し、長期的な目標として掲げている、2025年度売上高7兆円、営業利益率10%を達成して参ります。

参考資料

- ・単独決算概要
- ・前提となる為替レート／車両生産台数
- ・得意先別売上
- ・製品別売上
- ・設備投資・償却費・研究開発費の推移
- ・地域別 設備投資・償却費・研究開発費

損益計算書（日本基準）

（ ）内は売上高比

【単位：億円,%】

科目	17/12期実績		16/12期実績		前年比	
	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	(100.0)	19,634	(100.0)	18,257	1,377	7.5
営業利益	(4.1)	797	(2.4)	442	356	80.6
経常利益	(8.2)	1,615	(6.8)	1,240	375	30.2
税引前当期純利益	(8.0)	1,565	(7.0)	1,279	286	22.3
当期純利益	(7.1)	1,388	(5.9)	1,076	312	29.0

前提となる為替レート／車両生産台数

		上期			下期									18/3通期				
					第3四半期			第4四半期										
		前年実績	当年実績	前年比	前年実績	当年実績	前年比	前年実績	最新予想	前年比	前年実績	2Q時 予想	最新予想	前年比	前年実績	2Q時 予想	最新予想	前年比
		円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
為替レート (円)	USD	105	111	6円 円安	109	113	4円 円安	114	110	4円 円高	111	110	111	-	108	111	111	3円 円安
	EUR	118	126	8円 円安	118	133	15円 円安	121	125	4円 円安	119	125	129	10円 円安	119	126	128	9円 円安
1円変動の 利益影響額 (億円)	USD														25	25	25	0
	EUR														10	10	10	0
日系車両生産 台数 (万台)	国内	430	452	+5%	233	239	+3%	247	248	+0%	480	487	487	+1%	910	939	939	+3%
	北米	318	301	△5%	154	145	△6%	166	159	△4%	320	309	304	△5%	638	610	604	△5%
	海外日系車	968	984	+2%	506	526	+4%	493	498	+1%	998	1,015	1,024	+3%	1,967	1,999	2,008	+2%



【単位：億円,%】

区分	17/12期実績 (累計)		16/12期実績 (累計)		増減	増減率	為替除く 増減率
	金額	構成比	金額	構成比			
トヨタ	15,255	41.2	14,150	42.7	1,105	7.8	5.2
ダイハツ	822	2.2	679	2.0	142	20.9	19.8
日野自動車	439	1.2	385	1.2	54	14.0	13.7
トヨタグループ計	16,515	44.6	15,214	45.9	1,301	8.6	6.1
本田技研	2,857	7.8	2,489	7.5	368	14.8	10.3
F C A	1,689	4.6	1,523	4.6	166	10.9	4.5
G M	1,383	3.8	1,238	3.7	144	11.7	6.2
フォード	1,144	3.1	1,068	3.2	76	7.1	1.9
現代・起亜	1,009	2.7	1,030	3.1	△ 21	△ 2.0	△ 7.2
マツダ	877	2.5	845	2.6	32	3.8	2.2
スズキ	850	2.3	703	2.1	147	20.9	16.2
S U B A R U	741	2.0	651	2.0	90	13.8	12.3
日産自動車	717	1.9	618	1.9	100	16.1	13.7
V W ・ A U D I	604	1.6	574	1.7	30	5.3	△ 1.8
いすゞ	417	1.1	362	1.1	55	15.1	11.3
三菱自動車	381	1.0	323	1.0	58	17.9	11.7
B M W	312	0.8	322	1.0	△ 11	△ 3.3	△ 11.1
ボルボ	286	0.9	215	0.6	71	33.3	23.0
ベンツ	258	0.7	249	0.8	10	3.9	△ 4.5
P S A	244	0.7	176	0.5	68	39.0	28.2
その他メーカー	2,432	6.6	2,054	6.2	378	18.4	15.4
O E M 計	32,716	88.4	29,653	89.5	3,063	10.3	6.8
※ 市販・新事業他 ※	4,275	11.6	3,462	10.5	813	23.5	20.0
合計	36,991	100.0	33,115	100.0	3,875	11.7	8.1

※ OES(メーカー補給含む)、一般市販、新事業、設備売上等を含む

【単位：億円,%】

区 分	17/12期 実績		16/12期 実績		増減	増減率	為替除く 増減率
	金額	構成比	金額	構成比			
サ ー マ ル シ ス テ ム	10,796	29.2	10,015	30.2	781	7.8	3.5
パ ワ ト レ イ ン シ ス テ ム	9,298	25.1	8,502	25.7	796	9.4	5.2
インフォメーション&セーフティシステム	6,405	17.3	5,454	16.5	951	17.4	15.0
エレクトリフィケーションシステム	3,654	9.9	3,286	9.9	369	11.2	7.5
電 子 シ ス テ ム	2,874	7.8	2,740	8.3	133	4.9	2.5
モ ー タ	2,344	6.3	2,228	6.7	117	5.2	4.0
そ の 他 ※	542	1.5	428	1.3	114	26.7	23.9
自 動 車 分 野 計	35,914	97.1	32,653	98.6	3,261	10.0	6.5
FA・新事業分野	1,077	2.9	462	1.4	614	132.9	131.8
合 計	36,991	100.0	33,115	100.0	3,875	11.7	8.1

※ 設備売上、補修品、子会社リジナルブランド製品等を含む

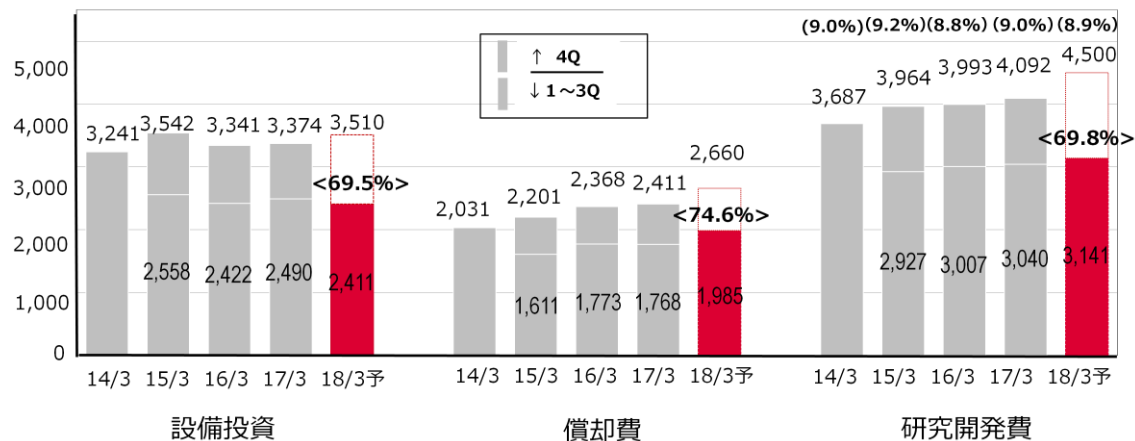
DENSO
Crafting the Core

Powerpoint presentation briefing / © DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

設備投資・償却費・研究開発費の推移

< > 18/3予に対する進捗率 () 売上収益比

[億円]



Powerpoint presentation briefing / © DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

地域別 設備投資/償却費、研究開発費

15

【単位：億円】

		17/3期		18/3期		17/12期	
		16/12期	実績	17/12期	予想	増減率	進捗率
設備投資	日本	1,594	2,157	1,568	2,135	△1.6%	73.4%
	北米	388	518	268	480	△30.9%	55.8%
	欧州	168	236	210	305	25.0%	68.9%
	アジア	324	441	383	570	18.2%	67.2%
	その他	15	22	14	20	△6.7%	70.0%
	合計	2,490	3,374	2,441	3,510	△2.0%	69.5%
償却費	日本	1,036	1,401	1,143	1,560	10.3%	73.3%
	北米	194	270	240	305	23.7%	78.7%
	欧州	137	190	162	215	18.2%	75.3%
	アジア	380	521	418	555	10.0%	75.3%
	その他	21	29	22	25	4.8%	88.0%
	合計	1,768	2,411	1,985	2,660	12.3%	74.6%
研究開発費 (売上収益比)		3,040 (9.2%)	4,092 (9.0%)	3,141 (8.5%)	4,500 (8.9%)	3.3%	69.8%

DENSO
Crafting the Core

Powerpoint presentation briefing / © DENSO CORPORATION All Rights Reserved.